

CT 検査に関する説明書

1. CT 検査について

CT(コンピュータ断層撮影)とは、X線撮影による情報をコンピュータで解析し、身体の断層写真(輪切り画像)を作る検査です。各臓器や血管、骨などの詳細な情報を得ることができ、必要に応じて3D画像を作成します。

2. 放射線被ばくについて

CT検査では放射線被ばくがありますが、当院では診断参考レベルをもとに最適化したできる限り少ない線量で撮影を行っております。妊娠している方や妊娠の可能性がある方はご相談ください。また、心臓ペースメーカーや植え込み型除細動器(ICD)を使用している方は、手帳を持参し検査担当者にお知らせください。

3. 造影 CT 検査について

検査目的によってはより精密な検査を行うために、造影剤を使用することがあります。造影剤は静脈の点滴ルートより投与します。安全な薬ですが、まれに副作用や合併症が起こる場合があります。

- ・ 軽い副作用 : かゆみ・発疹・嘔気・嘔吐など
頻度は1%前後で、ほとんどが短時間で軽快します。
- ・ 重篤な副作用 : 血圧低下・呼吸困難・意識障害など
頻度は0.05%前後で、状況によっては入院での処置が必要になることがあります。また重症例(アナフィラキシー等)では死亡例の報告もあります。
- ・ 遅発性副作用 : 倦怠感・発疹など
副作用の発現は造影剤投与直後から30分がピークとされますが、まれに検査後数時間から数日後に発症することがあります。症状が強い場合は、主治医または当院にご相談ください。

4. CT 検査時の食事について

CT検査時は原則食事の制限はありません。ただし検査目的により食事を制限していただくことがあります。水やお茶の制限はありません(牛乳は控えてください)。また内服薬は主治医からの指示がない限りはいつも通りに飲んでください。糖尿病薬は種類によって制限する場合がありますので主治医の指示に従ってください。

5. 検査時間について

検査時間は単純CTで約10分、造影CTで約30分になります。急患が入った場合や検査状況によりお待たせする場合がありますのでご了承ください。

なにかわからないことや気になることがある場合は、主治医または検査担当者にお尋ねください。詳細は当院ホームページにも記載しています。